



「活着ていることわざ」

船橋市議会議員

神田 廣栄 (かんだひろえい) 市議会報告

【事務所】船橋市前原西8-24-8 ☎490-3333 FAX 465-7117

Eメール hiroei@muc.biglobe.ne.jp

ホームページ <http://www.hiroei.jp>

瓢箪(ひょうたん)に釣鐘(つりがね)・煙あれば火あり・大衆迎合

【瓢箪に釣鐘】◇差がありすぎて比べものにならないこと。

【煙あれば火あり】◇うわさが立つのは、何らかの原因があるからだ、ということ。

【大衆迎合】◇世間一般の人々に気に入られるようにすること。

これからの船橋市政を委ねる市長選挙が終わり、有権者 486,751人の審判が下りました。とはいえ、投票率は 34.55%と3人に2人が棄権しました。6名も立候補した乱立選挙戦でしたが、市民の良識ある選択で、松戸徹氏が見事当選され「藤代市政をさらに発展させ新しい船橋をつくる。10年後を見据えた、子供達やお年寄りに優しい船橋市をつくる」と当選後の記者会見で約束しました。



松戸氏は、藤代市長を16年間支えてこられ、市政に通じ、行政能力は抜群です。千葉テレビ等の3回の公開討論会で他の5人とは『瓢箪に釣鐘』桁違いでした。残念ながら、この公開討論会を見聞した方は一部の市民しかおられず、比較検討できなかつたようです。この公開討論会を市民全員が見られたら、圧倒的勝利を収めることができたでしょう

「松戸市の副市長がなんで船橋市の市長に立候補するの」という声が多くありました。それだけ知名度はありませんでした。野田前総理大臣は応援演説で「船橋市には千葉さん、市川さんという人もいます。私なんか野田ですよ」と皆を笑わせていました。



市議70%が応援

その知名度の低さを克服したのが、自民党系、民主党系、公明党、ネット系や私等の無所属、なんと市議会議員の70%が松戸さんの応援に回ったことが大きな要因であったと思います。これだけ多くの議員が応援したのは、松戸氏の副市長としての実績と手腕を信頼したからに外なりません。

今回は、皆様があまり知り得ない選挙戦の裏話を書きました。

A候補者：大型選挙がある度に立候補し、落選するや自分の辞職により穴のあいた補欠選挙に立候補しヌクヌクと舞い戻ってしまう。この候補者の陣営は、告示前から、中傷記事を専門に書く人間(自称：文筆家)に情報提供し、

あることないことを記事書いてもらいファックスや郵送をさせていたようです。聞くところによると相当のお金を支払って書いてもらっているとのこと。『煙あれば火あり』です。その候補者のみを褒めたたえ、他の人は非難や中傷記事ばかりです。大量の郵送代費用等をかけているわけですから、お金が動いたという話に真実味が沸いてきます。正義感で書いたとは思われません。



私たち議員の中からも、この男に情報提供しているような表現の文章がありました。その議員は平気で松戸陣営に顔を出していましたが……。

この候補者の後ろには、利権がらみの話も聞こえてきています。万一、こういう候補者が当選したら、操り人形の利権政治に陥ってしまうのでは、と危惧(きぐ)していました。

誠実そうに見えてもそうでない場合があります。有権者は、公約や新聞報道でしか分からないのですから、やむを得ませんが、松戸陣営は、このような卑劣な相手にも、堂々と戦い勝利したのです。



B候補者：NPO法人をたちあげて、人件費を割り増し請求し、市や県の補助金を不正に受給していました。市が不正分を請求したところ「お金がありません」といって返していません。このような人間は立候補する資格はないし、市は当然警察に告発すべきです。

C候補者：町会・自治会に加入していない人がまた立候補しました。特に東日本大震災の後「絆」の大切さが言われています。「向こう三軒両隣り」のお付き合いのできない人に船橋市を任せられますか。『柳の下にいつも泥鰌(どじょう)はいない』のです。



今回の市長選だけではありませんが、自分が当選するために、実現不可能なことで、市民受けする文章を羅列する候補者が多いのが現実です。確たる裏付けもないのに、

「税金を何%削減します」「自分の給料・退職金を大幅に減額します」などが『大衆迎合』のいい例です。

もちろん、選挙公約の文章に夢があってもいいのかも知れませんが、当選したら夢の実現に努力をしなければなりません。「あれは選挙のための公約だから」と言ってはばからない人もいます。

以上のようなことを選挙前に書くと、松戸氏を有利にもっていくための作り話に思われたりするので、松戸氏の当選を見届けて書きました。今後は警察当局の公正な判断で悪質な違反を取り締まってもらいたいと思います。

7月19日に初登庁する松戸新市長が、公約で掲げた6つの柱の実現に協力し、今後と言うべきことは言い、是々非々の立場を貫き市議会議員としての任務を果たしてまいります。



任せて安心